



# かし お がわ さくら なみ き 柏尾川の桜並木の 歴史を教えてください!

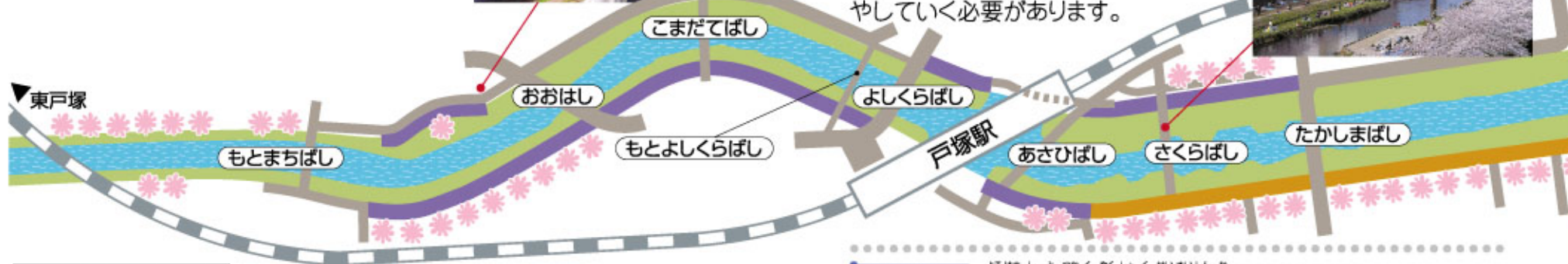
## 何度も植え直された 歴史があります。

最初に桜が植えられたのは、  
約150年前の江戸時代でした。

大雨で壊れた堤防を直した記念に植えられました。このときの桜  
は、明治時代に姿を消しました。

その後新たに植樹されましたが、堤防を直すため1908(明治41)  
年に切られ、工事が終わった1910年に2000本以上が植え直され  
ました。大正・昭和初期は、関東地方でも指折りのお花見の名所と  
なり、とても賑わったそうです。

ところが、第2次世界大戦中の1944  
(昭和19)年、燃料となる薪などにする  
ために切り倒されてしまいました。



## いまの桜は、戦後に植えられたものです。

戦後の1952年に、寄付を集めて2000本の植樹を行い桜並木  
が復活しました。その後、周辺が都市化し、洪水の被害が大きくな  
ったため、大雨に強い川にする工事(詳しくはP.20~21を見てく  
ださい)が1976(昭和51)年から始まり、当初は桜を切る予定でし  
た。しかし、保存する声が区民から上がり、約  
200本が残され、500本余りを植え直しました。

現在の桜並木は700本ほどで、種類はソ  
メイヨシノを中心に10種類あります。



1975年ごろの桜並木(桜橋付近)  
写真提供:坂本写真

## そろそろ植え替えの時期がきています。

桜の寿命は、60年ほどです。戦後植えられた桜は、  
50年を超えてきました。この古い桜は、朝日橋~高嶋  
橋の右岸(戸塚図書館側)に多いため、近い将来ま  
とまって枯れると、並木がなくなってしまう心配があります。

この辺りは、お花見の時期には最も人出の多いところなので、  
少しずつ古い桜を若木に植え替える  
など、並木を保ったまま元気な桜を増  
やしていく必要があります。



問い合わせ先 横浜市戸塚区役所区政推進課 ☎866-8327

